

## ～ 地域貢献・地域活性化への取り組み ～

### ●地域行事への参加

富士宮市の夏を告げる大イベント、「宮おどり大会」と秋には、富士宮囃子が静岡県無形民俗文化財となっている「富士宮秋まつり」へ毎年多くの職員が参加し、地域と一体となり祭りを盛り上げています。「宮おどり」は今年で連続参加26回となりました。その他にも富士・富士宮の各地域の祭りなどいろいろなイベントに地域のみなさまと一体となって参加させていただいております。



### ●「SHINKIN BANK」370万ピカッと作戦2017への参加

静岡県内の信用金庫が参加し、県下各地区で「みんなで進める交通安全県民運動」の一環として、自転車と歩行者の交通事故防止を目的に夜間における反射材着用の励行を推進し、交通事故を防止するため毎年一斉にキャンペーンを行っています。平成29年7月13日に富士宮市内のショッピングセンターやスーパーの店頭で反射ツールの配布を実施致しました。



### ●子供たちの安全を願って

次世を担う子供たちの交通安全を願って平成30年3月に富士宮市・富士市の新入学児童3,258名全員に“アンパンマンミニタオルハンカチ”をプレゼント致しました。平成15年3月から実施しております。



## 社会貢献活動

### 公益財団法人みやしん地域振興協力基金～ 潤いあるまちづくりをサポート ～

#### 【設立年月日】

平成6年9月8日

#### 【基本財産】

3億5千万円（富士宮信用金庫の寄付による）

#### 【目的】

地域社会の活性化のため富士宮市および富士市において、地方公共団体、公共的団体等が主催、後援し、または協賛する諸活動に要する経費の一部に助成金を交付し、地域社会の振興発展に寄与することを目的としています。

#### 【設立の趣旨】

富士宮信用金庫は昭和8年に設立し、富士宮市内に本店を置く唯一の金融機関として成長してまいりました。平成6年9月、創立60周年記念行事の一環として、当金庫の経営理念である「地域の成長と前進を求め、みなさまと共に歩みます」を実現するべく、地域の振興と明るく豊かな地域社会の創造に永続的に寄与することを目的とした「財団法人みやしん地域振興協力基金」を設立しました。

なお、平成24年4月1日、公益法人制度改革に伴い、当財団は公益財団法人に移行し、今日に至っております。今後も、地域の諸団体の活動をバックアップして健全な発展を促進し、充実した事業に取り組んでまいります。

#### 【助成事業】

- ・助成対象とする事業活動
  - ① 地域の産業の振興発展に関する活動の助成
  - ② 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成
  - ③ 地域の社会文化の振興に関する活動の助成
  - ④ 地域の社会福祉に関する活動の助成
- ・助成金の額 事業活動に要する経費の2分の1以内の額で、200万円が限度
- ・申請受付期間 助成を希望する事業を行う前年度の4月1日よりその翌年の3月10日まで
- ・助成の決定 助成先および助成金額は、当財団の所定の手続きによる審査選考のうえ決定

#### 【活動実績】

平成6年度～平成29年度

助成金交付実績 559件 184,208千円

財団自主事業	企業見学ツアー	3回
	ビジネスフェア視察	3回
	講演会実施	17回

産業振興活動に対する助成	192件	71,724千円
社会生活環境整備に関する助成	131件	47,474千円
社会文化振興に関する助成	190件	53,510千円
社会福祉に関する助成	46件	11,500千円

※助成金の申請方法等につきましては財団事務局またはみやしん本支店までお問い合わせください。

公益を目的とした様々な活動に幅広く助成を実施してまいりました。設立以来24年間に行った助成金交付累計額は上記のとおりとなりました。

#### 【平成29年度自主事業のご案内】

財団では事業目的の主体である助成事業に加え、自主事業として各種講演会、および企業視察等を毎年実施しています。

平成29年度は、日本語学者の金田一秀穂氏を講師としてお招きし、「世界一受けたい おもしろ日本語授業」と題して講演会を開催いたしました。

講演では、言葉の楽しさと奥深さ、考えることの大切さや読書の意義などについてお話いただき、来場した約200人の方が熱心に耳を傾けておられました。

